

## 令和7年度津山商業高等学校グランドデザイン（学校経営計画書）

## 「ホンモノ」の学びの実現～誰かの喜ぶ顔が見たくて～

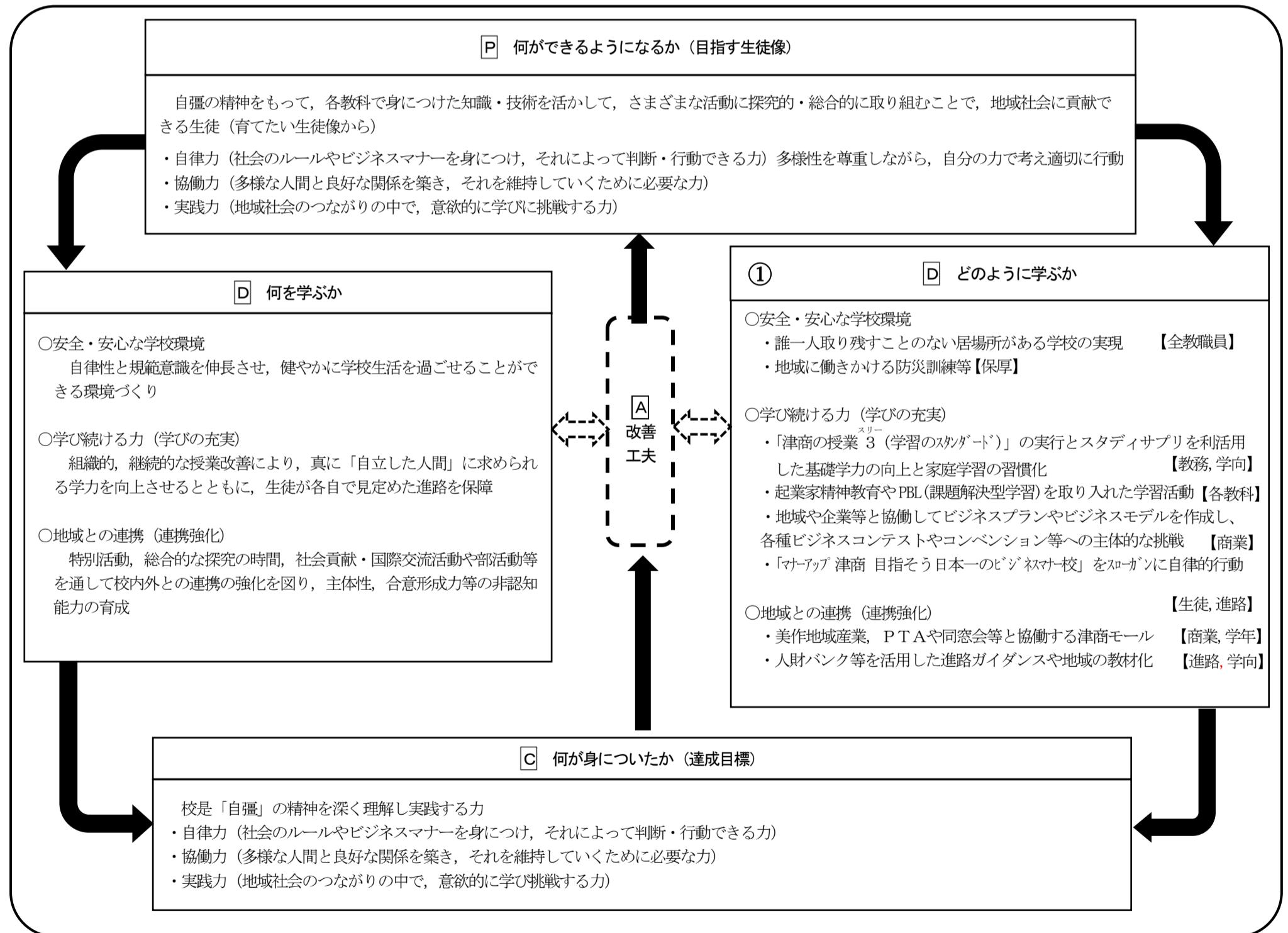
## スクールミッション（使命）及び現状

ミッション（使命）	確かな専門的知識と技術・技能を習得させる商業高校として、地域等との連携により、自己肯定感や社会の変化に対応する力、確かな勤労観、職業観を育む教育活動を通して、それぞれの専門分野で主体的に活躍し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す。	
生徒の実態	<内部> ・素直で真面目な生徒が多く、落ち着いた学校生活を過ごしている ・学びの土台となる基礎学力に、向上の兆しが見られている ・ビジネスマナー（あいさつ、身だしなみ等）が身に付いていない生徒が一定数いる ・受動的で、積極性に乏しい傾向がある	<外部> ・学びの質を向上させるためのICT環境が充実している ・実践を伴った地域連携活動が充実している ・持続可能な組織体制が整っていない

## 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」を培うために

学校教育目標	自彊の精神に則り、商業教育（ビジネス教育）への真剣な取り組みを通じて、職業人として勤労と責任を重んじる資質を養い、相互の人格を尊重する豊かな人間性を育み、持続可能な地域社会の担い手となる生徒の育成を目指す
育成したい資質・能力	校は「自彊」の精神を深く理解し実践する力 ・自律力（社会のルールやビジネスマナーを身につけ、それによって判断・行動できる力） ・協働力（多様な人間と良好な関係を築き、それを維持していくために必要な力） ・実践力（地域社会のつながりの中で、意欲的に学び挑戦する力）
入学希望者に求める生徒像 (地域ビジネス・情報ビジネス科共通) ※科ごとの求める生徒像は、本校Webページに掲載	・豊かな人間性を備え、社会に対応できる資質・能力・社会人基礎力・ビジネスマナーを身に付けようと努力する生徒 ・自分の将来の姿を見据え、職業観・勤労観を持って資格取得に挑戦する生徒 ・グローバルな視点から持続可能な地域社会を創りだすために積極的に行動しようとする生徒

## 目指す生徒像や実現に向けた取組等



## 取組を支える基盤

③ 実施するために何が必要か（指導体制の充実、必要な支援、家庭・地域との連携・協力）	② 生徒をどのように支援するか（どのような配慮が必要か）
学校運営協議会との連携、協働（チーム津商：伴走者の拡大）【学校運営協議会事務局】 ICT環境を活用した学びの充実（1人1台端末、AIアプリ、フューチャーラム等）【学向、教務】 戦略的広報（中学校が求める進路情報を把握、アドバイス等）【教務】 ホームルーム活動、特別活動、津商モールへの自彌ハブルカリ教育（レベル評価の確立）【商業、学年】 ホンモノの学びの実現に向けた学習環境整備（地域・企業との連携）【教務 商業】	授業研究の実践（ICT活用・イクリーフィング教育・個別最適な学び・協働的な学びの取り入れ）【学向、各教科】 自己管理力の育成（キャリア・パスポートやスケジュール手帳等の活用）【進路・全教職員】 主体性の伸長（生徒の企画・運営による安全・安心な学校行事や委員会活動）【生徒】 特別支援教育やいじめ防止推進に関する取組【保厚・生徒】 学年会や各課会議、職員会議等での全職員の協働体制と情報共有【全教職員】